

申し入れ

2020年7月27日

鎌ヶ谷市長 清水聖士様

「民主と自治の会」

藤代政夫 渡邊俊彦

佐藤剛 戸部光枝

連絡先：047-445-9144

日頃より市民の生活環境を守る立場から下総基地の飛行騒音の問題、安全の確保についてご尽力くださり心より敬意を表します。

さて下総基地について米艦載機 NLP は市執行部も絶対に反対の立場であることははっきりしていますが、オスプレイの問題、PFOS等の問題が出てきています。そこでお伺いいたします。

I、陸上自衛隊オスプレイ 17機の暫定配備が木更津駐屯地とされ7月10日、7月16日には岩国から日の丸オスプレイが木更津に飛来しました。又、木更津駐屯地は今後整備拠点として米海軍のオスプレイにも使うので格納庫を2庫増設するとの事。

陸自のオスプレイは①木更津にあるCH-47などのヘリコプターの訓練と同じように訓練する。②習志野空挺団と一緒に行動する（当然訓練も）と、防衛省は木更津住民への説明会ではっきりと明言しました。そこで伺います。

i) 習志野落下傘部隊の降下訓練のときは、C-1やC-130が入間—下総—習志野と飛んでいきますが、このような訓練にオスプレイは絶対に使用しないのですか？やはり使うのですか？防衛省・下総基地に聞いて確認してください。

ii) 昨年からなぜか木更津駐屯地のヘリコプターCH-47などが下総基地に飛来しています。このヘリの飛来目的と訓練は何なのでしょう？又、木更津のCH-47と同じように陸自のオスプレイも訓練するとなると下総基地にオスプレイが飛来する可能性が出てくるのですか？防衛省・下総基地に聞いて確認してください。

iii) どのような理由であれオスプレイの下総基地への飛来には反対です。鎌ヶ谷市も絶対反対と防衛省・下総基地に要請してください。

II、沖縄普天間基地で流出して問題になった泡消化剤（発がん性が疑われる有機フッ素化合物PFOSを含む）と同じものが先般木更津駐屯地にもあることが分かり対応することが新聞報道されてきました。下総基地でも消火訓練をしていますがこの問題になっている泡消化剤（PFOS）があるのでしょうか？あるのならそれはどのくらいあり、どのように処理するのでしょうか？下総基地に確認してください。

防衛省は2020年2月「防衛省におけるPFOS処理実行計画」で処理を迅速に進める必要があると、又処理状況を報告するよう記載しています。住民の安全を守るのが自治体の役割です。是非確認してください。

Ⅲ、今は下総基地ではP3C10機の教育訓練が行われていますが飛行騒音はやはりうるさいです。

多くの住民が「もうすこし何とかならないか」「夜中になんで飛ぶのだ」「入学式・卒業式のときになんで飛ぶのか」と飛行騒音への苦情の声を上げています。

下総基地と鎌ヶ谷市等基地周辺自治体との間で騒音について飛行協定書を締結すべきと思います。是非協定書を締結してください。

以上の点についての解答を文書にて8月20日までにいただきたく存じます。



令和2年9月3日

「民主と自治の会」

藤代 政夫 様

渡邊 俊彦 様

佐藤 剛 様

戸部 光枝 様

鎌ヶ谷市長 清水 聖士



海上自衛隊下総航空基地に係る申し入れについて（回答）

令和2年7月27日付けで申し入れのあったこのことについて、下記のとおり回答いたします。

記

- 1 申し入れ項目Ⅰ－ⅰ（習志野落下傘部隊の降下訓練のときは、C-1やC-130が入間一下総一習志野と飛んでいきますが、このような訓練にオスプレイは絶対に使用しないのですか？やはり使うのですか？防衛省・下総基地に聞いて確認してください。）について

これまで近隣市との合同の要望活動など、下総航空基地との面談の際に「オスプレイについては、陸上自衛隊で運用しているものであり、海上自衛隊の基地である下総航空基地として、現時点でオスプレイを運用する予定は無い。」と確認しております。

- 2 申し入れ項目Ⅰ－ⅱ（昨年からなぜか木更津駐屯地のヘリコプターCH-47などが下総基地に飛来しています。このヘリの飛来目的と訓練は何なのでしょう？又、木更津のCH-47と同じように陸自のオスプレイも訓練するとなると下総基地にオスプレイが飛来する可能性が出てくるのですか？防衛省・下総基地に聞いて確認してください。）について

木更津駐屯地から飛来するヘリコプターの飛来目的等について、下総航空基地に確認したところ、飛来の予定は把握しているものの、具体的な飛来の目的等については、把握していないとのことでした。

また、オスプレイにつきましては、これまで近隣市との合同の要望活動など、下総航空基地との面談の際に「オスプレイについては、陸上自衛隊で運用しているものであり、海上自衛隊の基地である下総航空基地として、現時点でオスプレイを運用する予定は無い。」と確認しております。

- 3 申し入れ項目Ⅰ－iii（どのような理由であれオスプレイの下総基地への飛来には反対です。鎌ヶ谷市も絶対反対と防衛省・下総基地に要請してください。）について

下総航空基地からは「オスプレイについては、陸上自衛隊で運用しているものであり、海上自衛隊の基地である下総航空基地として、現時点でオスプレイを運用する予定は無い。」と確認しておりますが、飛来に関して不安に感じている市民の方がいらっしゃる可能性がありますので、引き続き、近隣市との要望活動など、機会を捉えて、オスプレイの運用の予定等の確認をしてまいります。

- 4 申し入れ項目Ⅱ（沖縄普天間基地で流出して問題になった泡消火剤（発がん性が疑われる有機フッ素化合物PFOSを含む）と同じものが先般木更津駐屯地にもあることが分かり対応することが新聞報道されていきました。下総基地でも消火訓練をしていますがこの問題になっている泡消火剤（PFOS）があるのでしょうか？あるのならそれはどのくらいあり、どのように処理するのでしょうか？下総基地に確認してください。防衛省は2020年2月「防衛省におけるPFOS処理実行計画」で処理を迅速に進める必要があると、又処理状況を報告するよう記載しています。住民の安全を守るのが自治体の役割です。ぜひ確認してください。）について

本市より下総航空基地経由で防衛省に確認したところ、「海上自衛隊下総航空基地におけるPFOS含有消火薬剤の保有量は本年3月31日時点で5,140リットルです。なお、PFOSが第1種特定化学物質に指定・施行された平成22年4月以降、同基地において保有しているPFOS含有消火薬剤の使用実績はありません。今後、「防衛省におけるPFOS処理実行計画」に基づき、令和3年度末までに産業廃棄物処理業者と契約し、当該契約相手方に処理を委託する予定です。」との回答がありました。

- 5 申し入れ項目Ⅲ（今は下総基地ではP3C10機の教育訓練が行われていますが飛行騒音はやはりうるさいです。多くの住民が「もうすこし何とかならないか」「夜中になんで飛ぶのだ」「入学式・卒業式のときになんで飛ぶのか」と飛行騒音への苦情の声を上げています。下総基地と鎌ヶ谷市等基地周辺自治体との間で騒音について飛行協定書を締結すべきと思います。是非協定書を締結してください。）について

令和元年度の基地周辺4市（白井市、柏市、船橋市、鎌ヶ谷市）での要望活動の際に確認いたしました。下総航空基地として、騒音の低減に配慮した飛行（日程や時間）に努めているところであり、現状では協定で約束することは考えていないとのことでした。本市としては、引き続き、近隣市との合同による要望活動などを通じて、市民の方の声を基地側に伝えていくことで考えております。